

# 令和2年度 事業計画書

西神南あんしんすこやかセンター

## 1. <基本方針>

- ①介護保険制度をはじめとする市町村の介護・福祉行政の一翼を担う機関であることを認識し、公正中立な事業運営を行う。また、地域の特性や実情を常に把握し何事に対しても柔軟に対応をしていく
- ②職員相互に常に情報を共有し、互いの業務の理念・基本的な骨格といったものを理解した上で、連携・協働の体制を整え、地域包括支援センター業務全体をチームとして支えていく
- ③圏域の居宅介護支援事業所・介護サービス事業所・地域と密に連携をとり、地域包括ケアの充実を図る

## 2. <最終目標>

「安心して暮らせる街づくり」

- ・介護を受ける事になっても、介護をする事になっても安心して暮らせる街づくりを地域の方々と共に行い、地域の福祉サービスの一翼を担っていく。

## 3. <目標>

### ①相談対応の充実

#### A) 介護者支援の充実

- ・介護リフレッシュ教室を年間6回（2ヶ月に1回）西神南センタービルにて開催。
- ・介護保険認定申請をはじめ、必要な支援が受けられるよう各関係者と連携しながら対応を行う。

#### B) 地域力の向上

地域に対しての啓発の実施

#### C) 地域の関係者との連携

#### D) 相談窓口の周知徹底

#### E) 認知症事業の啓発

### ②介護予防の充実

#### A) 介護予防ケアマネジメントの充実

#### B) 介護予防事業への推奨

### ③地域見守りの強化

#### A) 訪問活動の継続

#### B) 地域団体との連携

#### C) コミュニティ作りの充実

### ④防災・減災への取り組み

## 4. <年間行事予定>

2020年度介護リフレッシュ教室・コミュニティサポート事業・あんしんすこやかルーム予定表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護リフレッシュ教室	○		○		○		○		○		○	
福祉講座（権利擁護啓発等）						○						
地域ネットワーク会議							○					
認知症サポーター養成講座					○							

○介護リフレッシュ教室

在宅で介護をしている方が悩みを独りで抱え込まないように、介護者同士の交流の場として年間6回西神南センタービルにて開催

○福祉講座

住み慣れた地域での生活が継続できるように年2回程度、圏域内住民に対して勉強会を開催。センターの啓発や、消費者被害・成年後見等の注意喚起等を行っていく。

○地域ネットワーク会議

個別事例に関する地域ケア個別会議の開催を積み重ね、地域診断と合わせて抽出した地域改題に対し、各関係機関とのネットワーク会議を開催。課題の解決に向けての地域ケア会議を開催する。

○認知症サポーター養成講座

圏域内児童館の子供たちに対し、認知症サポーター養成講座を開催。認知症の理解を深めてもらい、地域での多世代での見守りに繋げる。

5. <<職員構成>>

管理者	主任介護支援専門員	保健師
1名（保健師兼務）	2名	1名
社会福祉士	地域支え合い推進員	見守り推進員
2名	1名	2名